

社会・労働関係文献月録

2014.7.1～2014.7.31受け入れ分

- ・分類表は2005年12月号に掲載されています。
- ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。掲載文献は当研究所で閲覧・複写できます。ただし紀要については、所蔵していないものもあります。
- ・所内での複写は有料です。文書等（はがき、FAX、e-mail）でお申し込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。本誌の定期購読者には、複写料の割引があります。

法政大学大原社会問題研究所編

〒194-0298 東京都町田市相原町4342
tel : 042-783-2306 fax : 042-783-2311
e-mail : oharains@adm.hosei.ac.jp

凡例

文献資料名 * 書名	著者名	収録誌名 発行所	号または 巻一 版型と 頁数	発行 年・ 月
---------------	-----	-------------	-------------------------	---------------

I 理論・一般

0. 総記

- 特集 検証全国一斉学力テスト クレスコ 143 13.2
 全国一斉学力テスト「好成绩」の秋田県の教育の実態（牧野賢美）今、「村を捨てる学力・育てる学力」を考える（中山晴生）学力向上路線から離脱し「授業王国」をめざす（門脇厚司）全国一斉学力テスト・学習指導要領体制のねらいと学校現場の課題（植田健男）そのテストは何のため？（大前ちなみ）全国一斉学力テスト問題を憲法・教育基本法の観点から考える（村山 裕）全国一斉学力テストは国際的観点からも時代遅れ（リヒテルズ直子）
- 特集 教師になったあなたへ2013 クレスコ 145 13.4
 聴くこと・待つこと・ありのままに子どもにぶつかることを大切に（大瀬良篤）つなげる・つながる教師安心できる学校をめざして（坂田博美）失敗から学び続ける教師に（吉益敏文）教育は子どもをどのように支えるか（中西新太郎）
- 特集 白衣を再び戦場の血で汚すまい 医療労働 558 13.6
 従軍看護婦の歴史を繰り返さないために（五十嵐真理子）軍国主義復活は許さない！（井樋口美香子）米軍再編と岩国基地（中村鈴枝）医療労働者は平和憲法を守る（檜山紀雄）いま、憲法が危ない！（講演）（小林善亮）
- 特集 二〇〇六年教育基本法「改正」以後の検証 季刊教育と文化 72 13.Summer
 鈴木寛元文部科学副大臣インタビュー 学ぶ権利がいちばん大事（インタビュー）（鈴木寛元 聞き手：市川昭午）「命を守る教育」へのとりくみ（大森直樹）いじめ防止対策推進法でいじめは解決するのか（喜多明人）教科化は、道徳を腐食させる（大庭 健）安倍教育政策は何を「再生」するのか（矢倉久泰）教育委員会制度が廃止されたら（北條秀衛）
- 特集 部落の所在地を明らかにすること 月刊ヒューマンライツ 303 13.6
 『週刊朝日』差別記事事件が明らかにしたものとは（赤井隆史）部落の地名や所在地を明らかにすること（武田 緑）部落の地名や所在地を明らかにする条件（上川多実）
- 特集 学ぶことの権利—ジェンダー・階層・エスニシティ 女たちの21世紀 74 13.6
 「子どもの家」廃止が意味するもの（生田武志）不平等の再生産とジェンダー（内田龍史）外国にルーツがあることを誇れる日まで（皇甫康子）「周縁化される」外国人女性と子どもたち（今井貴代子）日本の高等教育とジェンダー格差（中島ゆり）大学に埋め込まれる女性の貧困（菊地夏野）貧困の再生産をもたらず奨学金制度（本山央子）「自分のことは自分でできるように」（盛満弥生）「わたしたちの学校」をつくった在日一世の女性たち（徐 阿貴）権利としての教育とは（辻 智子）生活保護受給世帯の子どもたちと高校進学への壁（岩月桃子）

特集 日本統計整備を回顧する	統計	64-1	13. 1
戦後の政府統計と数理統計学 (竹内 啓) 統計をとりまく環境変化と政府統計の新たな展開 (大屋祐雪, 森博美) 国際統計の発展 (三浦由己) 1世紀半に亘る日本の分散型統計行政とその統計基準 (松田芳郎) 公的統計を支えた民間統計団体の活動 (舟岡史雄, 美添泰人) 戦後統計の歴史 (永山貞則)			
自衛隊退職者団体の発足と発展	津田壮章	立命館法政論集 (立命館大)	11 13. 5
*高齢化と加齢化が進む都市居住の新陳代謝 研究報告 PHASE 2		ハイライフ研究所	A4.91 14. 3
*コミュニティ再生の“評価基準”策定の研究		ハイライフ研究所	A4.159 14. 3
*郊外に明日はあるか 第25回ハイライフセミナー		ハイライフ研究所	A4.59 14. 3
*都市圏居住の未来を探る 3:ハイライフ研究 16		ハイライフ研究所	A4.124 14. 3
*幸福	橋本俊詔編著	ミネルヴェ書房	B5.201 14. 3
*BASIC公共政策学11 費用対効果	長峯純一著	ミネルヴェ書房	A5.23 14. 5
*週刊RO通信 2013年の記録	奥井禮喜著	ライフビジョン	A6.213 14. 3
*戦後の人権及び部落問題の研究		愛知人権ネット	B5.10514
*岩波講座政治哲学 2	犬塚 元編	岩波書店	A5.259 14. 4
*国際強制移動とグローバル・ガバナンス	小泉康一著	御茶の水書房	A5.569 13.11
*国家と軍隊	岩田英子著	御茶の水書房	A5.276 13.12
*部落実態調査の書誌的研究:研究第2部近現代・現状班共同研究報告書			
	世界人権問題研究センター編	世界人権問題研究センター	A5.312 14. 4
*民主主義進化論 上, 下	武田文彦著	竹内書店新社	A5.260, A5.276 93. 9
*なぜ「活動家」と名乗るのか	湯浅 誠著	筑摩書房	A6.284 13.10
*デフレーション現象への多角的接近 高崎経済大学産業研究所編		日本経済評論社	A5.198 14. 3
*社会福祉国家の中の社会教育 フランツ・ハンブルガー著 大串隆吉訳		有信堂高文社	A5.242 13. 9
*現代租税の理論と思想	宮本憲一, 鶴田広巳, 諸富徹編著	有斐閣	A5.378 14. 4
*権利白書 2013, 2014			
	松澤悦子, 徳光清孝, 高橋宣之著	権利問題研究会	A5.159, A5.165 13.2, 14. 2
1. ジェンダー・フェミニズム・女性論			
ジェンダー主流化促進に向けて	太田まさこ	アジア女性研究	22 13. 3
日本における女性の生活満足度と幸福度	樋口美雄 何芳	季刊家計経済研究	99 13.Summer
育児休業を取得する女性総合職増加に伴う課題			
	乙部由子, 乙部ひさよ	季刊家計経済研究	99 13.Summer
特集 3.11とジェンダー・多様性の視点		社会運動	396 13. 3
東日本大震災における移住女性のエンパワーメントと市民社会の役割 (李 善姫) いのちの世界の一員として (北村みどり) 被災地の朝鮮学校はいま (李 相英) 3.11を忘れないWE21 ジャパン相模原の支援活動 (三池良子) 平時の排除を増幅する被災下の排除 (竹信三恵子)			
自由意志なき性的な身体	元森絵里子	社会学・社会福祉学研究 (明治学院大)	139 13. 2
差し迫る壊憲の危機, 女性よ起ちあがろう	村上理恵子	社会評論	173 13.春/夏
日本女性の活躍と子ども・子育て3法	永瀬伸子	週刊社会保障	2732 13.6.24
第三次均等法改正	浅倉むつ子	生活経済政策	613 13. 6
国会のもう一つの「格差」問題	糠塚康江	生活経済政策	614 13. 7
「闇の女」と名づけられること	茶園敏美	同志社アメリカ研究 (同志社大)	49 13. 3
特集 日本女子大学現代女性キャリア研究所 国際シンポジウム「女性の再就職支援と大学の役割—国際的経験の交流—」			
	日本女子大学現代女性キャリア研究所紀要	現代女性とキャリア	5 13. 6
女性の再就職支援における大学の役割 (シンポジウム) (コニー・デイト・イングリッシュ) 女性のキャリア・トランジションと韓国における大学の役割 (シンポジウム) (クアッ・サンゲン) 労働市場におけるフランス女性 (シャーリーン・ミレー) 昭和女子大学における女性の再就職支援 (小原奈津子) 現代女性キャリア研究所調査結果報告 (シンポジウム) (大沢真知子)			
女性リーダー育成に向けた大学教育の挑戦	安齋 徹	日本女子大学現代女性キャリア研究所紀要	現代女性とキャリア 5 13. 6

経済社会の変動と女子大学生の結婚観・キャリア意識に関する日韓比較研究

西川裕子	日本女子大学現代女性キャリア研究所紀要	現代女性とキャリア	5	13.6
雇用主の性別役割意識が企業の女性割合に与える影響	安田宏樹	日本労働研究雑誌	636	13.7
*正義・ジェンダー・家族				
スーザン・M. オーキン著	山根純佳, 内藤準, 久保田裕之訳	岩波書店	6.643	5
2. 労働論				
非正規従業員の多能工化	北真 収	岡山大学産業経営研究会研究報告書(岡山大)	48	13.5
対論 ベーシックインカムを考える(対論)	(山森亮 萱野稔人)	連合総研レポートDIO	283	13.6
4. 労働経済論(含 賃金論)				
山東省における都市・農村所得格差の分析	王 娜	大学院研究年報 経済学研究科篇(中央大)	42	13.2
6. 社会政策論				
*比較福祉国家	鎮目真人, 近藤正基	ミネルヴァ書房	A5.379	13.12
*よくわかる社会政策 第2版	石畑良太郎, 牧野富夫編著	ミネルヴァ書房	B5.214	14.4
7. 社会保障論				
*世界はなぜ社会保障制度を創ったのか	田多英範編著	ミネルヴァ書房	A5.388	14.4
8. 社会福祉論				
被災地援助における栄養士の直面した問題とアンスパック理論	宮森一彦	週刊社会保障	2730	13.6.10
排除と包摂のあいだの社会福祉	本多敏明	淑徳大学研究紀要(淑徳大)	47	13.3
特集 社会的排除と子どもの貧困		大原社会問題研究所雑誌	657	13.7
特集にあたって(原伸子)「非行少年」たちの家族関係と社会的排除(岩田美香)外国人の子どもにみる三重の剥奪状態(宮島 喬)虐待事例に表われる障害と貧困(藤原里佐)				
*一番ヶ瀬社会福祉論の再検討	岩田正美, 田端光美, 古川孝順編著	ミネルヴァ書房	A5.272	13.12
*住民と創る地域包括ケアシステム	永田 祐著	ミネルヴァ書房	A5.225	13.6
*講座ケア 新たな人間-社会像に向けて 2	大橋謙策編著	ミネルヴァ書房	A5.373	14.4
*子どもの養育の社会化	安川悦子, 高月教恵編著	御茶の水書房	A5.174	14.2

II 労働問題

20. 総記

特集 世代別の職業と勤労生活に関する意識—2本のJILPT調査から

	ビジネス・レーパー・トレンド	460	13.7
性別と世代ごとにみる仕事と生活に関する意識の変化(調査・解析部)成人の職業スキル・生活スキル・職業意識(下村英雄)「勤労生活に関する調査」による勤労意識の分析の試み(浅尾 裕)			
労働と生活を壊す「アベノミクス」(座談会)	(牧野富夫 小越洋之助 藤田宏 大西玲子)	経済	215 13.8
事態を悪化させた規制緩和と政策	山家悠紀夫	月刊労働組合	584 13.5
福島県の保育労働者の労働と意識に関する調査から	澤村 直	社会保障	449 2013年夏
特集 非正規労働と「多様な正社員」		日本労働研究雑誌	636 13.7
非正規労働の均等処遇問題への法理論的接近方法(毛塚勝利)「多様な正社員」に対する雇用保障(篠原信貴)多様な働き方の意義と実現性(白井恵美子)非正規雇用の立法政策の理論的基礎(川田知子)限定正社員のタイプ別にみた人事管理上の課題(高橋康二)「多様な正社員」施策と女性の働き方への影響(金井 郁)組合員ニーズの広がり(後藤嘉代)			
特集 労働の現場から声をあげよう! ブラック企業の背後に労働規制緩和あり! 「STOP THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現」キャンペーン	連合		26-3 13.6
社会的な賃金決定メカニズムに最低賃金を位置づけていくことが重要だ(加藤 昇)公契約条例を活かそう公契約基本法を制定しよう(座談会)(丸田幸一 脇田洋志 篠塚元 進行:川本晃義)再び新自由主義的手法が強まっている安心社会への道を逆行させてはいけない(生澤千裕)労働の現場から声をあげよう! ブラック企業の背後に労働規制緩和あり! 「STOP THE 格差社会! 暮らしの底上げ実現」キャンペーン解雇規制緩和で若者支援なんてあり得ない 分断をはねのけ、労働現場から反撃を(棗 一郎)			

特集	介護労働者を取り巻く問題状況と今後の課題	労働調査	520	13.6
	介護労働者を取り巻く労働問題と、労働組合の取り組み課題（佐保昌一）介護労働者の介護実践総論（篠崎良勝）深刻さ増す介護労働現場の現実と被災地から発信する、「災害派遣福祉チーム」（福祉版DMAT）創設に向けた取り組み（吉田 均）介護労働者を取り巻く労働問題と職業別労働組合としての課題（陶山浩三）			
*	日本人労働者の帰属意識	松山一紀著 ミネルヴァ書房	A5.264	14.5
*	「すり減らない」働き方	常見陽平著 青春出版社	B40.189	134
*	ブラック企業は国賊だ	藺浦健太郎著 中央公論新社	B6.245	13.11
*	ワーク・ライフ・バランス支援の課題	佐藤博樹、武石恵美子編著 東京大学出版会	A5.314	14.2
*	ホワイトカラーの仕事とキャリア	乗杉澄夫、岡橋充明著 法律文化社	A5.145	13.6
21. 雇用・労働市場				
	雇用格差の核心に迫る改革が未来を決める	中野麻美 女性と労働21	84	13.5
	中国内陸部における労働市場と過剰労働	羅歆鎮、郝仁平 東京経大会誌（東京経済大）	275	12.12
22. 労働条件				
	「ブラック企業」とは何か？	新田 龍 先見労務管理	1467	13.6.25
	上林陽治著『非正規公務員』（書評）	前浦穂高 大原社会問題研究所雑誌	657	13.7
23. 賃金問題				
	ユニクロの「世界同一賃金」をめぐるって	鈴木不二一 連合	26-3	13.6
*	企業の枠を超えた賃金交渉	松村文人編著 旬報社	A5.229	13.7
24. 労働時間				
	中国企業のワーク・ライフ・バランスに関する諸問題の検討	松原敏浩、顧抱一 経営学研究（愛知学院大）	22-2	13.1
	労働時間制度の運用・導入手順の実際と法的留意点	増田陳彦 人事管理REPORT	51-3	13.6
	労働時間規制の緩和と長時間労働問題	城野 博 連合総研レポートDIO	282	13.5
26. パート・派遣労働				
	マツダ派遣切り裁判 激励と勇気与える4年間のたたかい（座談会）	（佐藤次徳 高根孝昭 仁比聡平） 前衛	897	13.7
	公務職場の格差と憎悪—大阪市の現状から見えたこと	藤田和恵 北海道自治研究	532	13.5
*	パートタイマーに関する実態調査 平成26年	東京都産業労働局労働相談情報センター編 東京都産業労働局労働相談情報センター	A4.249	14.3
28. 女性労働				
	パート・非正規労働者が抱える問題	竹信三恵子 クレスコ	143	13.2
	働く女性の労働・セクハラ 全国ホットラインに取り組んで	山崎 新 月刊労働組合	585	13.6
	連合が「マタハラ」を調査	酒井 恵 月刊労働組合	585	13.6
	日本におけるケア義務を持つ母親のパートタイム就業の変化—1990-2010年	宮崎理枝 大月短大論集（大月短大）	44	13.3
	村上潔著『主婦と労働のもつれ—その争点と運動』（書評）	堅田香緒里 大原社会問題研究所雑誌	657	13.7
	「雇用における男女平等実現シンポジウム」を開催（シンポジウム）（曾根崎義治）	連合	26-3	13.6
*	女性社員の心得	古市今日子著 労働調査会	B40.199	13.3
30. 若年労働				
*	20代のための「キャリア」と「仕事」入門	塩野 誠著 講談社	B40.219	13.11
32. 障害者労働				
	精神障がい者の就労をめぐるって（報告：徳山環コメンテーター：江本純子）	職場の人権	82	13.5
特集	誰もが安心して働ける社会へ 「障害者雇用促進法改正案」の早期成立を！	連合	26-2	13.5
	障害者への支援はコストではなく職場全体の生産性向上につながる（竹下義樹）障害者は社会に貢献できる存在その可能性を引き出す環境整備を（松井亮輔）職場で相談できる仕組みづくりを（杉山豊治）誰もが安心して働ける社会へ「障害者雇用促進法改正案」の早期成立を！条約批准へ、民主党政権下で集中的な制度改革が進められた障害者雇用のモデルづくりへ連合奈良が仕掛けたKIZUNAカフェ（インタビュー）（小山淳二 桐木正明 水野仁 立石智代）障害労働者が働きやすい職場は誰もが働きやすい職場になるはずだ（西村正樹）			

- 特集 障害者権利条約と障害者雇用 労働法律旬報 1794 13.6下旬
 障害者雇用促進制度における障害者の範囲の見直し（瀧澤仁唱）地域の就労支援（岡本裕子，峰島厚）障害女性
 性が「働く」ことをめぐる複合的な困難と法制度の課題（白井久実子）障害者権利条約から見える労働・雇用
 に関する国内法改正の限界（清水建夫）労働行政における障害者の雇用促進の取組み（津川 剛）福祉的就労
 の意義と課題（加藤直樹）障害差別禁止立法の課題と展望（浅倉むつ子）合理的配慮義務と差別禁止法理（池
 原毅和）
33. 外国人労働 ــ
- 日本の外国人労働者を取り巻く雇用システムの光と闇 李 洙任 龍谷大学経営学論集（龍谷大） 50-4 11. 3
 * 農業の労働力調達と労働市場開放の論理 研究報告書 I 研究代表者：堀口健治
 平成25年度文部科学省研究費補助金基盤研究（B）研究課題番号:25292135 A4.134 14. 5
35. 労災，職業病，健康問題 ــ
- Perceived mastery of work among shift workers in the Norwegian offshore petroleum industry
 Reidar Tyssen Industrial Health 51-2 13. 3
- Differences in heart rate variability of female nurses between and within normal and extended work shifts
 Annina Ropponen, Mika P.Tarvainen, Pasi A. Karjalainen, Veikko Louhevaara Industrial Health 51-2 13. 3
- Recurrence of sickness absence due to depression after returning to work at a Japanese IT company
 Motoki Endo, Yasuo Haruyama, Takashi Muto, Mikio Yuhara, Kenichi Asada, Rika Kato Industrial Health
 51-2 13. 3
- Sleep and health in oil rig workers-Before and after a two week work period offshore
 Siri Waage, Bente Elisabeth Moen Industrial Health 51-2 13. 3
- Job strain, effort-reward imbalance and neck,shoulder and wrist symptoms among Chinese workers
 Shanfa Yu, Akinori Nakata, Guizhen Gu, Naomi G.Swanson, Lihua He, Wenhui Zhou, Sheng Wang
 Industrial Health 51-2 13. 3
- A single-item global job satisfaction measure is associated with quantitative blood immune indices in white-collar employees
 Akinori Nakata, Masahiro Irie, Masaya Takahashi Industrial Health 51-2 13. 3
- Gender differences in factors associated with suicidal ideation and depressive symptoms among middle-aged workers in
 Japan
 Norio Sugawara, Norio Yasui-Furukori, Giro Sasaki, Osamu Tanaka, Takashi Umeda, Ippei Takahashi, Kazuma Danjo,
 Masashi Matsuzaka, Sunao Kaneko, Shigeyuki Nakaji Industrial Health 51-2 13. 3
- Occupational stress and strain in relation to personal protective equipment of Japanese firefighters assessed by a questionnaire
 Su-Young Son, Joo-Young Lee, Yutaka Tochihiro Industrial Health 51-2 13. 3
- Prevalence and associated risk factors of the metabolic syndrome in the Korean workforce
 Dae Ryong Kang, Yeongmi Ha, Won Ju Hwang Industrial Health 51-3 13. 5
- Effects of various protective clothing and thermal environments on heat strain of unacclimated men
 Faming Wang, Chuansi Gao, Kalev Kuklane Industrial Health 51-3 13. 5
- Mould Sensitisation among bakers and farmers with work-related respiratory symptoms
 Marta Wiszniewska, Diana Tymoszuk, Jolanta Walusiak-Skorupa Industrial Health 51-3 13. 5
- On the transition thermal discomfort to heat stress as a function of the PMV value
 Francesca Romana d'Ambrosio Alfano, Boris Igor Palella, Giuseppe Riccio Industrial Health 51-3 13. 5
- Risk factors for frequent work-related burn and cut injuries and low back pain among commercial kitchen workers in Japan
 Shigeru Tomita, Takashi Muto, Hiroe Matsuzuki, Yasuo Haruyama, Akiyoshi Ito, Shigeki Muto, Takashi Haratani,
 Akihiko Seo, Makoto Ayabe, Shizuo Katamoto Industrial Health 51-3 13. 5
- Job dissatisfaction as a contributor to stress-related mental health problems among Japanese civil servants
 Takashi Tatsuse, Michikazu Sekine Industrial Health 51-3 13. 5
- The increases in mRNA expressions of inflammatory cytokines by adding cleaning solvent or tetrachloroethylene in the
 murine macrophage cell line J774.1 valuatedbyreal-timePCR
 Takamasa Kido, Chiemi Sugaya, Ryutaro Ikeuchi, Yuichiro Kudo, Masashi Tsunoda, Yoshiharu Aizawa
 Industrial Health 51-3 13. 5

Activities of private clinic- or hospital-based occupational physicians in Japan

Jiro Moriguchi, Sonoko Sakuragi, Kazuo Takeda, Youichi Mori, Takashi Muto, Toshiaki Higashi, Fumiko Ohashi, Masayuki Ikeda Industrial Health 51-3 13. 5

The effects of exercise program on burnout and metabolic syndrome components in banking and insurance workers

Han Hui Tsai, Ching Ying Yeh, Chien Tien Su, Chiou Jong Chen, Shu Mei Peng, Ruey Yu Chen Industrial Health 51-3 13. 5

フクシマ事故から1年10ヶ月を経て (報告者：振津かつみ) 職場の人権 82 13. 5

特集 職場のゆううつ—心の健康をめぐる 日本労働研究雑誌 635 13. 6

メンタルヘルスに熱心な会社とは？ (小倉一哉) Sickness on the job (神林龍, シュルティ・シン, 脇坂明) 労働者におけるメンタルヘルス不調の現状とその予防について (原雄二郎) ワーカホリックと心身の健康 (藤本隆史) 精神的不調に陥っていると見られる労働者に対する使用者の対応 (小畑史子) メンタルヘルス不調で休職していた従業員の職場復帰 (杉本洋子)

建設アスベスト訴訟における国と建材メーカーの責任 吉村良一 立命館法学 (立命館大) 347 13. 6

36. ハラスメント

特集 いじめ・嫌がらせの実情と課題—欧州諸国と日本の対応 ビジネス・レーパー・トレンド 459 13. 6

日本における職場のいじめ・嫌がらせ, パワーハラスメントの現状と取り組み (内藤 忍) パネルディスカッション (パネリスト: ヘルゲ・ホーエル ロイック・ルルージュ マルガレータ・ストランドマーク マルティン・ヴォルメラート コーディネーター: 内藤忍) 増加傾向にある「職場の嫌がらせ」に関する相談—メンタルヘルス不調の相談もめだつ (調査・解析部) イギリスにおける職場のいじめ (ヘルゲ・ホーエル) フランス法におけるモラルハラスメント (ロイック・ルルージュ) スウェーデンにおける職場のいじめ・嫌がらせ (マルガレータ・ストランドマーク) 職場のいじめ・嫌がらせ—ドイツの現状 (マルティン・ヴォルメラート)

特集 セクシュアルハラスメント 労働調査 518 13. 4

セクシュアルハラスメントのない職場に向けて (高橋睦子) 自治労におけるセクシュアル・ハラスメントの取り組み (西田一美) 職場におけるセクシュアルハラスメント相談事業等について (佐々木米子) セクシュアル・ハラスメントの本質 (相澤美智子)

37. 勤労者意識

新入社員の意識はどう変わったか 近藤和樹 月刊労働組合 585 13. 6

III 労働運動

40. 総記

The influence of internal union factions on union renewal strategies Industrial Relations Journal 44-3 13. 5

元炭鉱労働者じん肺患者の訴訟行動分析 坂岡庸子 エネルギー史研究 (九州大) 28 13. 3

ブルマン・ストライキとその余波 伊藤健市 関西大学商学論集 (関西大) 58-1 13. 6

* 《元電機労連委員長・連合会長代行》藁科満治オーラル・ヒストリー (聞き手: 梅崎修 島西智輝 南雲智英) 平成25年度日本学術振興会科学研究費補助金 [基盤研究 (B)] 研究成果報告書 [課題番号: 23330115] A4.96 14. 3

* 梅原志朗オーラル・ヒストリー (聞き手: 田口和雄 鈴木誠) 平成26年度文部科学省科学研究費補助金 [基盤研究 (B)] 研究成果報告書 [課題番号: 23330115] A4.133 14. 4

41. 労働組合・運動論

韓国労働組合による組織転換の現状とその課題 安 周永 国際経済労働研究 1031 13. 7

43. 地域別, 産業別共闘

連合・連合総研シンポジウム「地域づくりの担い手としての労働組合」を開催 (パネルディスカッション) (パネリスト: 西條剛央 野田武則 砂金文昭) 連合総研レポートDIO 282 13. 5

44. 単産, 単組

フード連合 取引慣行に関する実態調査 月刊労働組合 584 13. 5

製氷工場で組合結成 田中進司 月刊労働組合 584 13. 5

フード連合・リアルパスコペーカリーズ労働組合 パート社員を含む全従業員で結成! 渡辺秀憲 連合 26-2 13. 5

全国でキラリ働き女子つながる中！(16), (17)	大川朋子, 鎌田安衣	連合	26-2, 26-3	13.5, 13.6
* 「単産機能の現状と課題」調査 報告書		労働運動総合研究所労働組合研究部会	A4.73	14.4
46. 賃金闘争(含 生活改善闘争)				
13春闘一各産別・共闘組織の動き		月刊労働組合	584	13.5
特集 13春闘の中間総括		月刊労働組合	585	13.6
職場で活かされる産別方針(JAM)賃金底上げへ共闘を強化(フード連合)増加した賃金改善獲得組合一地域・中小では厳しい状況づく(連合)鍵握るのは賃金の底上げ(労働大学調査研究所)				
48. リストラ・雇用対策				
労働協約について(その3)	東京共同法律事務所	月刊労働組合	585	13.6
特集 電機大リストラとのたたかい		労働総研クォーターリー	91	13.夏季
労働者の団結と連帯でリストラ阻止の包囲網を(松田隆明)1人の労働者も路頭に迷わせない(岸 茂夫)安倍政権の登場と電機の大リストラ(大木一訓)電機大手企業の労働者への働きかけを強め(西野健一)雇用と地域経済を守る多彩な取り組みを展開(高根孝昭)「解雇自由」「ただ働き」「使い捨て」招く雇用構造大改悪は許さない(生熊茂実)労働総研・[提言]電機産業の大リストラから日本経済と国民生活を守るために(労働総研)電機リストラの攻撃の特徴と運動・たたかい(米田徳治)				
49. 権利闘争				
地域の共闘を力に対抗	全港湾香川県支部	月刊労働組合	585	13.6
51. 教育文化宣伝活動				
篠田教授の「労働文化」耕論(11), (12)	篠田 徹	連合	26-2, 26-3	13.5, 13.6
52. 労働組合と政治				
日高教 高校生1万人憲法意識調査		月刊労働組合	585	13.6
54. 労働者福祉・協同組合運動				
特集 介護保険制度と非営利・協同セクター		いのちとくらし研究所報	42	13.3
「介護サービスの現状と非営利・協同事業組織の展望」(座談会)(林泰則 山田智 加藤久美 井田智 司会: 八田英之)2012年「改正」介護保険法・改定介護報酬の問題点(藤松素子)北欧における高齢者のグループリビングと住宅協同組合に関する研究(上野勝代)				
21世紀の協同組合と非営利・協同セクター	堀越芳昭	いのちとくらし研究所報	42	13.3
特集 日本協同組合学会 第32回大会 シンポジウム「パラダイム転換と協同組合—お任せから自立的参加へ—」		協同組合研究	32-2	13.6
座長問題提起(志波早苗)市民と小規模事業者の協働が自然再生エネルギーの未来を拓く(桜井 薫)不安定就労と社会の貧困化(柳沢敏勝)フードバンク活動を通じた地域の協同の取組み(菊地 謙)市民が支えあう生活を社会が支える(堀越栄子)“自然再生エネルギーと協同組合:地産地消,エネルギーの集中から分散へ”(古沢広祐)「ささえあいたすけあい地域だんらんまちづくり」(中村八重子)国際協同組合年の意義(講演)(賀川督明)“食と農,くらしと地域を守る協同組合(シンポジウム)”(北川太一)				
共済事業とはなにか	相馬健次	協同組合研究	32-2	13.6
特集 生協の電力事業研究会を終えて		生活協同組合研究	447	13.4
世界で始まっているエネルギーのパラダイムシフトと生協への期待(船津寛和)ヨーロッパの再生エネルギー政策と協同組合電力事業の現状(栗本 昭)米国カリフォルニア州北部における電力事業調査報告(山崎由希子)生協の電力事業研究会を終えて(座談会)(麻生幸 天野晴子 林薫平 山崎由希子 司会:金子隆之)				
* 勤労者の生活意識と協同組合に関する調査報告書	永田裕美著	全労済協会	A4.143	14.4
* 協同組合 未来への選択	中川雄一郎, 杉本貴志編著	全労済協会監修 日本経済評論社	A5.273	14.5
IV 経営労務				
60. 総 記				
* 新・ホワイトカラーの働き方 「成果につながる働き方」研究委員会報告書 平成26年5月		愛知県経営者協会	4.100	14.5
* 地域産業を牽引する中小企業の現状と課題		大阪府産業経済リサーチセンター	A4.102	14.3
* 中小企業における情報開示と知的資産の認識・活用に関する調査報告書		大阪府産業経済リサーチセンター	A4.84	14.3

* 中小工業における規模間業績格差の要因について	大阪府産業経済リサーチセンター	A4.151	14. 3
* アジア主要都市と大阪の都市間競争力比較	大阪府産業経済リサーチセンター	A4.115	14. 3
* ホワイトカラー・オーラル・ヒストリー：団塊の世代の仕事とキャリア1			
比較史的アプローチによる企業研究チーム監修	中央大学企業研究所	A4.39	14. 3
* ホワイトカラーの生産性向上に向けた働き方			
中部産業・労働政策研究会編	中部産業・労働政策研究会	A4.160	14. 4

61. 人事・労務管理

知識労働者の人的資源管理の多様性と効果			
(発題者：三輪卓己 コーディネーター：太田肇)	国際産研	32	13. 6
現代ドイツ企業の管理職員層の形成と変容			
(発題者：石塚史樹 コーディネーター：上田眞士)	国際産研	32	13. 6
グローバル人事制度の展開と組織業績管理 (発題者：上田眞士)	国際産研	32	13. 6
1980年代後期の商社兼松における人事賃金政策			
藤村佳子, 花田昌三, 藤村聡	国民経済雑誌 (神戸大)	207-6	13. 6
在中国日系企業の人事管理 (3)			
柴田弘捷 専修人間科学論集 (社会学篇) (専修大) 3-2 (社会学篇第3号)			13. 3
今野浩一郎著『正社員消滅時代の人事改革』(書評)	内藤直人 連合総研レポートDIO	282	13. 5
「限定正社員」のルール整備は必要か	内藤直人 連合総研レポートDIO	283	13. 6
* 企業における若年未就業者の雇用に関する調査	大阪府産業経済リサーチセンター	A4.137	14. 3
* 次世代リーダー読本	江上範博著 日本生産性本部生産性労働情報センター	A5.150	14. 4
* 経営者は昇進・昇格する人材をどのように見分けているのか			
中村壽伸著 日本生産性本部生産性労働情報センター		B6.205	14. 6

66. 教育・訓練

プロフェッショナルリズムを介した高業績人材育成			
(発題者：瓜生原葉子 コーディネーター：太田肇)	国際産研	32	13. 6

V 労働・社会政策

70. 総記

介護保険制度で揺らぐワーカーズ・コレクティブ内の意識構造	橋本りえ 協同組合研究	32-2	13. 6
特集 いのちと貧困の真実	社会保障	448	13.初夏
進まぬ復興に先き行き不安が増大 (畠山恒平) 歯科治療から取り残される子どもたち (戸井逸美) 半数以上が治療を中断・抑制の可能性 (島 和雄)			
社会的に作り出された早すぎる死	丸山 潮 社会保障	449	13.夏
特集 TPPについて考える	社会保障	449	2013年夏
TPPがもたらす労働分野への影響 (丹羽佐俊) TP P交渉参加とアベ労働規制改革 (井上 久) TPPにひそむ日本医療崩壊の危険性 (寺尾正之)			
民主党政権をふりかえる (座談会) (住沢博紀 山口二郎 大沢真理 星野泉)	生活経済政策	609	13. 2

71. 雇用・労働市場政策

Slowing down Social Europe? The struggle over work and employment regulation			
Mikkel Mailand Industrial Relations Journal	44-3	13. 5	
特集 The impact of the equal employment opportunity act in Japan	JAPAN LABOR REVIEW	10-2	13.Spring
Long-term impacts of the equal employment opportunity act in Japan (Yukiko Abe) Equal employment opportunity act and work-life balance(Akira Kawaguchi)Changes in human resource management of women after the 1985 equal employment opportunity act (Akira Wakisaka) "Equal employment opportunity act, having passed the quarter-century milestone" (Shozo Yamada) An international comparison of gender equality			
特集 グローバル景気後退と各国の失業者支援政策	海外社会保障研究	183	13.Summer
ドイツにおける失業者支援制度 (中内 哲) スウェーデンにおける失業保険の役割 (山本麻由美) 韓国における雇用保険制度と失業者支援政策の現状 (金 明中) イギリスの失業者支援政策 (樋口英夫)			

犯罪歴のある障害者に対する求職活動支援に関する研究

	相田孝正, 八重田淳	職業リハビリテーション	26-2	13. 3
日本の労働者派遣制度の意図と実際	増田宗人	東京経大会誌 (東京経済大)	275	12.12
急がば回れの雇用・成長戦略	久保田泰雄	連合総研レポートDIO	282	13. 5
専門能力備えてジョブ型労働の環境整備 再チャレ教育などで多元的雇用を	内閣府	労経ファイル	593	13.6. 1

72. 賃金政策

Wage claims in the British private sector: 1979-2003

Peter Ingram, Neil Rickman, Jonathan Wadsworth	Industrial Relations Journal	44-3	13. 5
--	------------------------------	------	-------

75. 職業教育・訓練政策

ミシガン州の就労支援における職業訓練重視の試み	久本貴志	国学院経済学 (国学院大)	61-2	13. 3
-------------------------	------	---------------	------	-------

76. 社会保障政策

国の役割と地方の役割・責任	倉田 薫	セミナー年報 (関西大)	2012	13. 3
イギリス医療保障制度の概要	田畑雄紀	セミナー年報 (関西大)	2012	13. 3
イギリスの家庭医制度	一圓光彌	セミナー年報 (関西大)	2012	13. 3
公的年金制度の積立方式移行に関する一考察	本西泰三	セミナー年報 (関西大)	2012	13. 3
デンマークにおける犯罪者の社会復帰の取り組みの動向	岡部真貴子	海外社会保障研究	183	13.Summer
介護保険外サービス需要の決定要因	佐野洋史, 岸田研作	季刊家計経済研究	99	13.Summer
公的年金制度の一元化の政治過程	宮田研志	季刊社会保障研究	49-1	13.Summer
社会保障判例	島崎謙治	季刊社会保障研究	49-1	13.Summer
特集 地域の多様性と社会保障の持続可能性		季刊社会保障研究	49-1	13.Summer
先進国に相応しい安定感ある社会の構築 (講演) (奥野信宏) 人口構造変化からみた地域の社会保障 (佐々井司) 都会と地方それぞれにおける収入, 資産, 消費 (暮石 渉) 地域経済視点からの社会保障支出とその将来見通し (講演) (西村周三) 都市部と郡部における在宅医療・介護サービス提供体制構築上の課題 (川越雅弘) 震災を契機としたコンパクトシティ化 (山本克也)				
生活保護制度「復古的」改悪の危険	小久保哲郎	経済	215	13. 8
“Adverse selection, moral hazard, and income effect in health insurance”	Samuel Amponsah	経済研究 (東京国際大)	14	13. 3
特集 生活困窮者支援のいま		月刊ヒューマンライツ	304	13. 7
ソーシャル・ワークとしての就労支援への挑戦 (西岡正次) 総合的な相談機能で一人ひとりに合った自立支援 (朴 洋幸) 社会的包摂をどう実現するか (宮本太郎)				
安倍政権が進める生活保護制度改革を考える	岩永理恵	月刊自治研	645	13. 6
特集 少子化と子育て支援		月刊福祉	96-9	13. 8
少子化問題の全体像 (対談) (出席者: 岩田喜美枝 司会: 阿藤誠) 都市における待機児童問題と保育の質 (普光院亜紀) 少子化とワーク・ライフ・バランス (武石恵美子) 若者の雇用の非正規化と結婚 (永瀬伸子) 子育て世代への経済支援の有効性 (駒村康平) 社会福祉法人が支える地域の子育て支援・子育て支援 (社会福祉法人 雲柱社) ホームスタートによる家庭訪問支援 (土谷 修)				
特集 国民皆保険制度を堅持するための改革を!		健康保険	67-6	13. 6
医療保険を取り巻く環境と健保組合財政 (健康保険組合連合会 広報部・広報グループ) 健保組合財政の現状と高齢者医療制度改革 (インタビュー) (白川修二)				
カリフォルニア州公務員年金 (CalPERS) の構造分析	吉田健三	国学院経済学 (国学院大)	61-2	13. 3
医療保障をめぐる国際的連携	岡 伸一	社会学・社会福祉学研究 (明治学院大)	139	13. 2
総合診療医をわが国に定着させるために (下) (座談会)	(福井次矢 野中博 尾身茂 藤本晴枝 司会: 田中一哉)	社会保険旬報	2533	13.6. 1
特集 いのちと暮らしが「危ない」「推進法」大分析		社会保障	449	13.夏
餓死・孤立死が頻発する社会に (相野谷安孝) 変化を生んだ「保育園一揆」が私たちに問いかけるものは何か (民谷孝則) 安倍政権の医療政策をどう見るか (上澤雄三) 次期介護制度改革の方向と問題点 (林 泰則) 「今まで」と「今」、そしてこれからの年金改悪の路線 (公文昭夫) 社会保障を解体させる「社会保障制度改革推進法」を廃止し, 消費税増税をやめさせよう 安倍政権下の社会保障と国民的対決点 (講演) (二宮厚美)				

国保広域化をめぐる情勢と課題	神田敏史	社会保障	449	2013年夏
国保の都道府県保険者論	江口隆裕	週刊社会保障	2730	13.6.10
社会保障制度における外国人介護士の意義	結城康博	淑徳大学研究紀要(淑徳大)	47	13.3
生活保護受給者の地域生活支援	牧園清子	松山大学論集(松山大)	25-1	13.4
社会保障と税の一体改革のその後	田中秀明	生活経済政策	614	13.7
厚生年金財政の持続可能性の一考察	西 一弘	大学院研究年報 総合政策研究科篇(中央大)	16	13.2
特集 社会保障はどこへ行くのか		賃金と社会保障	1588	13.6下旬
相次ぐ餓死・孤独死はなぜなのか(安田浩一)		生活保護制度改革から医療・介護制度改革へ(伊藤周平)		
アメリカ社会保障制度の成立を支えた思想の展開	加藤 健	同志社アメリカ研究(同志社大)	49	13.3
民主党政権における社会保障改革の成果と評価	平川則男	北海道自治研究	532	13.5
積極的な障害者雇用・福祉を進める一企業の取り組み	正木浩司	北海道自治研究	532	13.5
*孤立社会からつながる社会へ	藤本健太郎著	ミネルヴェア書房	A5.236	12.10
77. 社会福祉政策				
メキシコにおける認知症高齢者とその介護者に対する社会的支援	松岡広子, 山口英彦	海外社会保障研究	183	13.Summer
老人福祉センターにおける自主サークル化講座の効果と基盤	小笠原浩太, 米澤旦, 伊瀬卓	季刊社会保障研究	49-1	13.Summer
Community-based long term care system for the elderly in Thailand (Sukhareonpong Rittapol)		経済科学論究(埼玉大)	10	13.4
アメリカにおける地域レベルの福祉サービスの提供	根岸毅宏	国学院経済学(国学院大)	61-2	13.3
アメリカの芸術文化と福祉	渋谷博史	国学院経済学(国学院大)	61-2	13.3
自治体の家族政策による出生行動の機会格差の是正	金井雅之	専修人間科学論集(社会学篇)(専修大) 3-2(社会学篇第3号)		13.3
地域間福祉競争理論の再考	岩本千晴	大学院研究年報 総合政策研究科篇(中央大)	16	13.2
現代社会における自殺の現状とソーシャルワークの可能性	福島喜代子	大阪市立大学生活科学研究誌(大阪市立大)	11	13.3
特別養護老人ホームにおける生活相談員の行うソーシャルワーク及びケアワーク実践に関する文献的研究	上田正太	大阪市立大学生活科学研究誌(大阪市立大)	11	13.3
子どもから大人への移行(Transition)における支援の現状と課題	森口弘美	評論・社会科学(同志社大)	105	13.5
知的障害者の「親なき後」問題への成年後見制度の活用	北谷優輔	立命館法政論集(立命館大)	11	13.5
障害者と歩む EUの障害者雇用政策	栗田路子	連合	26-3	13.6
78. 労働法				
アジア労働法の最近の動向	香川孝三	ワークアンドライフ 世界の労働	2013-2	13.4
世界の労働法は次のステージに進んでいる	水町勇一郎	ワークアンドライフ 世界の労働	2013-2	13.4
改正高年法の残された課題	小嶋典明	季刊労働法	241	13.夏季
職業能力評価システムの半世紀	濱口桂一郎	季刊労働法	241	13.夏季
派遣労働者の雇用喪失に対する救済法理	本庄淳志	季刊労働法	241	13.夏季
退職労働者の在職中における石綿曝露をめぐる団体交渉	山本陽太	季刊労働法	241	13.夏季
特集 改正労働契約法の残された課題		季刊労働法	241	13.夏季
改正労働契約法20条の意義と解釈上の課題(緒方桂子)		改正労働契約法第19条の意義と解釈(唐津 博)非正規公務員と改正労働契約法の適用問題(上林陽治)改正労働法を雇用劣化の促進剤に転化させないために(竹信三恵子)		
中国における労働契約法の改正	鄒 庭雲	季刊労働法	241	13.夏季
憲法28条と労働組合の政治的機能	石田信平	季刊労働法	241	13.夏季
ドイツ労働法文献研究(二)	山川和義	季刊労働法	241	13.夏季
ドイツにおける国家的強制仲裁とワーゴ・ジンツハイマー		榊原嘉明 季刊労働法	241	13.夏季

特集 個人請負・業務委託型就業者をめぐる法的問題	季刊労働法	241	13.夏季
個人請負・業務委託型就業者をめぐる法政策（鎌田耕一）イギリスにおける差別禁止法と労働法の人的適用範囲（長谷川聡）イギリスにおける個人請負・業務委託型就業者（the self-employed）の保護の現状（内藤 忍）労災保険特別加入制度の問題点の検討（田中建一）委託型就業者の労働組合の目的と実態（杉村和美）			
派遣労働者の労働組合と派遣先の団体交渉をめぐる（講演）（島田陽一）	月刊労委労協	685	13. 6
労組法七条の使用者性について	根本 到	月刊労委労協	685 13. 6
合同労組の役割と不当労働行為の救済について	佐々木亮	月刊労委労協	685 13. 6
特集 労働契約法を職場で活かす	月刊労働組合	584	13. 5
3年で無期転換を労使合意（ダスキン労働組合）知ってほしい自治体非正規職員の実態（太田真一）無期雇用転換の現状と今後（塩見卓也）労働契約をめぐる労・使の考え方、方針			
【資料】労働規制の緩和に反対し、人間らしい生活と労働条件の実現を求める意見書	鵜飼良昭	月刊労働組合	585 13. 6
労働者派遣法の問題点（発題者：小寫典明 コーディネーター：香川孝三）	国際産研	32	13. 6
会社分割による労働契約承継と労働者の自己決定	田口裕貴 立命館法政論集（立命館大）	11	13. 5
*君の働き方に未来はあるか？	大内伸哉著 光文社	B40.241	14. 3
*働く女性と労働法 2014年版	東京都産業労働局雇用就業部労働環境課	5.237	14. 6
79. 労働判例			
雇止め事由の正当性についての錯誤と転籍合意の成否	加藤正佳	季刊労働法	41 13.夏季
永住者の在留資格を有する外国人と生活保護法	早川智津子	季刊労働法	241 13.夏季
精神的不調を抱える労働者に対する無断欠勤を理由とする懲戒処分の効力	川田琢之	季刊労働法	241 13.夏季
誠実交渉義務違反について	植田裕紀久	中央労働時報	1164 13. 6
非典型労働契約就業者の「労組法上の労働者」性に関する最高裁判決の定着と今後の課題	毛塚勝利	中央労働時報	1164 13. 6
最近の労働判例の動きについて（講苑）	（小宮文人）	中央労働時報	1164 13. 6
サミット樹脂工業事件控訴審判決		中央労働時報	1164 13. 6
モービル石油（組織外通告）事件第一審判決		中央労働時報	1164 13. 6
旭包装事件控訴審判決		中央労働時報	1164 13. 6
東日本旅客鉄道（減給処分等）事件	東京地方裁判所	中央労働時報 別冊	1443 13. 6
大阪府執行停止申立事件	東京地方裁判所	中央労働時報 別冊	1445 13. 7
東日本旅客鉄道（出勤停止処分等）事件	東京高等裁判所	中央労働時報 別冊	1445 13. 7
国・中労委（JR東日本・国労バッジ）事件	東京高等裁判所	労働判例	1067 13.6.15
JR東日本（浦和電区）事件	東京高等裁判所	労働判例	1067 13.6.15
ミレジム事件	東京高等裁判所	労働判例	1067 13.6.15
ニューロング事件	東京高等裁判所	労働判例	1067 13.6.15
ブルームバーグ・エル・ピー事件	東京高等裁判所	労働判例	1067 13.6.15
トルコ航空ほか1社事件	東京高等裁判所	労働判例	1068 13.7. 1
第一興商（本訴）事件	東京高等裁判所	労働判例	1068 13.7. 1
C社事件	大阪地方裁判所	労働判例	1068 13.7. 1
医療法人清恵会事件	大阪地方裁判所	労働判例	1068 13.7. 1
契約条項にもとづく労働条件の一方的変更の留保	松本研二	労働法律旬報	1794 13.6下旬
福住コンクリート（会社分割）事件・大阪府労委命令		労働法律旬報	1794 13.6下旬
勤務地限定制度導入について就業規則変更の合理性が認められた例	慶谷典之	労働法令通信	2317 13.5.28
80. 労働委員会			
労働審判制度の実態と労働委員会の役割	水町勇一郎	月刊労委労協	686 13. 7
中外臨床研究センター不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1164 13. 6
東海市不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1164 13. 6
上田清掃不当労働行為再審査事件		中央労働時報	1165 13. 7

パナソニックホームアプライアンス不当労働行為再審査事件	中央労働時報	1165	13. 7
エクソンモービル（賃金補償打切措置等）不当労働行為再審査事件	中央労働時報	1165	13. 7
東日本旅客鉄道（出勤停止処分等）事件控訴審判決	中央労働時報	1165	13. 7
阪急トラベルサポート事件第一審判決／阪急トラベルサポート行政訴訟事件緊急命令決定	中央労働時報	1165	13. 7
石原産業事件第一審判決	中央労働時報	1165	13. 7
東日本旅客鉄道（減給処分等）事件第一審判決	中央労働時報	1165	13. 7
帝産キャブ奈良事件	中央労働時報 別冊	1443	13. 6
健創庵事件	中央労働時報 別冊	1445	13. 7
大阪府事件	中央労働時報 別冊	1445	13. 7
* 沖縄県労働委員会年報 平成25年版	沖縄県労働委員会事務局	A4.87	14. 3
* 宮崎県労働委員会年報 平成23年版	宮崎県労働委員会事務局	A4.74	12
* 宮崎県労働委員会年報 平成24年版	宮崎県労働委員会事務局	A4.72	13
* 宮崎県労働委員会年報 平成25年版	宮崎県労働委員会事務局	A4.62	14
* 高知県労働委員会活動記録 平成25年度	高知県労働委員会事務局	A4.52	14. 5
* 石川県労働委員会年報 平成25年	石川県労働委員会	A5.117	14. 3
* 都労委年報 平成25年	東京都地方労働委員会事務局	A5.151	14. 3
* 不当労働行為事件命令集 平成25年	東京都地方労働委員会事務局	A5.998	14. 3

VI 世界労働

91. アジア

「新興国の経済成長と労働争議」	安室憲一	国際経済労働研究	1031	13. 7
ミャンマーの政治経済と労働法	発題者：香川孝三	国際産研	32	13. 6
労組結成を理由に不当解雇された7人の女性執行委員からの感謝状	中嶋 滋	連合	26-2	13. 5
若い組合員の活躍が目をつけたFTUM初のメーデー・フェスティバル	中嶋 滋	連合	26-3	13. 6
特集 アジアにおける労使関係のこれから		連合総研レポートDIO	283	13. 6
ASEAN諸国における労使関係と日本企業および組合の課題（香川孝三）アジアにおける国際連帯（小島正剛）				
中国における労使関係と今後の展望（唐 燕霞）				
* 微笑みの国の工場	平井京之介著	臨川書店	B6.218	13.11

93. ヨーロッパ

特集 ギリシャ共産党—その理論と実践		社会評論	173	13.春/夏
マルクス・レーニン主義をより鮮明に掲げる！（議論）（ヨルゴス・マリノス エリセオス・バゲナス 英語通訳：ニコス・セレタキス）党内の思想の統一と学習・教育活動について（討論）（キリロス・バスターブルクリトス・パラメロス 英語通訳：ニコス・セレタキス）中央マケドニア地区の現状と共産党の闘い（討論）（コスタス・アブラモプロス セオドシス・コスタンディニディス 案内・通訳：ヨルゴス・ハバザス／案内・通訳：マツィ・タチアナ）二一世紀のボルシェビキ前衛ギリシャ共産党（韓国・全国労働者政治協会）				

98. 国際労働運動


経済発展の陰で広がる格差と進まない貧困解消 果実を増やし、分かち合う「建設的労使関係」を	鈴木則之	連合	26-2	13. 5
--	------	----	------	-------

99. ILO, 国際機関

特集 総会特集	ワークアンドライフ 世界の労働	2013-3	13. 6	
2013年第102回ILO総会の議題について（ILO駐日事務所）結社の自由委員会 公務員制度改革に対する申し立て 第317回ILO理事会報告（座談会）（妹尾吉洋 桜田高明 松井博志 司会：木村愛子）				
ILOが若者の雇用について統計データと提言を刊行	竹地隆一	月刊労働組合	585	13. 6
アベノミクスで雇用を劣化させないように労使双方との社会対話を通じた合意形成を（インタビュー）				
	（ガイ・ライダー 聞き手：市川佳子）	連合	26-3	13. 6

Ⅶ 歴史

100. 総記							
* 高砂市史 第3巻 通史編 近現代	高砂市史編さん専門委員会編	高砂市	A5.862	14. 3			
* 新視点三重県の歴史 続	三重県総合博物館学芸員, 三重県史編さん班著 毎日新聞社津支局編	山川出版社	B6.311	14. 3			
* 複式簿記・会計史と「合理性」言説	山地秀俊, 藤村聡著	神戸大学経済経営研究所	A5.299	14. 3			
* 画像史料論	吉田ゆりこ, 八尾師誠, 千葉敏之編	東京外国語大学出版会	A5.325	14. 4			
101. 生活・労働史(日本)							
* 琉球国の滅亡とハワイ移民	鳥越皓之著	吉川弘文館	B6.187	13.11			
* 日中両国から見た「満州開拓」	寺林伸明, 劉含発, 白木沢旭児編	御茶の水書房	A5.614	14. 2			
* 透過する隔離	阿部安成著	滋賀大学経済学部	A5.223	14. 3			
* 南京で81歳を迎えて	荒川幸子著	部落問題研究	A5.220	14. 4			
110. 社会主義運動史(日本)							
私からみた構造改革(上) 一初岡昌一郎氏に聞く	初岡昌一郎	大原社会問題研究所雑誌	657	13. 7			
112. 諸社会運動史							
総力戦下のハンセン病療養所	松岡弘之	部落問題研究	205	13. 6			
一九五〇年代における農村医療運動の展開と地域社会	鬼嶋 淳	ミネルヴァ書房	205	13. 6			
* ドイツにおける原子力施設反対運動の展開	青木聡子著	埼玉新聞社	A5.341	13.10			
* 秩父事件をどう見る	倉田次郎著		A5.270	14. 4			



法律文化社

〒603-8053 京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町71
TEL 075 (791) 7131 FAX 075 (721) 8400

●表示は本体価格(税抜)
http://www.hou-bun.com/

グローバル市民社会と援助効果 高柳彰夫著 ●3700円

「成長による貧困削減規範」から「人権規範」への転換をめざすCSO(市民社会組織)について、政策と現場をつなぐ独自の役割を検証。

ポスト・ブクシマの政治学 畑山敏夫・平井一臣編著 ●2600円

●新しい実践の政治学をめざして「HABIT」
3・11以後の政治動向と市民の動きから、「市民が知り、考え、動き、社会をつくる」視点で新しい政治学の構築を試みる。

原発の安全と行政・司法・学界の責任 斎藤浩編 ●5600円

福島原発事故を招来した公法学の理論的責任を追及。事故に至るまでの裁判で何が争われたのか、第一線の弁護士と研究者が論究する。

ルポ・罪と更生 西日本新聞社会部著 ●2300円

捜査段階から社会復帰、家族問題、死刑等まで、刑事司法の流れに沿って、現場のとりくみを紹介。司法福祉の入門書としても最適。

ヘイト・スピーチの法的研究 金尚均編 ●2800円

ジャーナリズム、社会学の知見を前提に、憲法学と刑法学の双方からその法的規制の是非を問う。有害性の内実を読み解く試み。

世界経済の解剖学 ●亡益論入門 ●2600円

福田邦夫監修/小林尚朗・吉田敦・森元晶文編著
資本主義が地球全体に広がる過程から、少数者が資本を独占するいびつな構造を明らかにする。最新の問題状況を抽出したコラムも収録。

日本の自動車サプライヤー・システム 山崎修嗣著 ●2600円

政府の産業政策の動向および系列・資本関係の考察を踏まえ、サプライヤー・システムを歴史的・構造的に分析し全体像を明らかにする。

ガルトウング紛争解決学入門 ●コラクトワークの招待 ●3000円

ヨハン・ガルトウング著/藤田明史・奥本京子監訳
平和学のパイオニアによる実践的入門書。様々な紛争の平和的転換方法(トランセンド法)を具体的な事例に即して丁寧に概説。